

持続可能な「福」のまちづくり

～福井市はSDGs達成のために、こんな事業に取り組んでいます～

1 貧困をなくそう



貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

知って欲しいこと

子どもが相対的貧困の状態にあることを指す言葉を「子どもの貧困」といいます。日本は現在、この「子どもの貧困率」が非常に高い状況にあります。具体的には、日本では7人に1人（15.7%）の子どもが相対的貧困下に置かれているとされています。

さらにひとり親世帯の場合、母子世帯、父子世帯の貧困率はそれぞれ50%、20%を超えており、これはOECD加盟国の中でも最悪の水準です。

子どもの居場所づくりへの支援

子ども育成課、子ども家庭センター

概要

子ども食堂など、子どもの居場所づくりに取り組む団体への支援を拡充しました。これにより、児童館や公民館など、地域施設を活用した取組が大幅に増加し、子ども達が子ども食堂を、より身近な地域で、安心して利用できるようになりました。



団体数：15

実施個所数：30



「女性支援室」の設置

子ども政策課（女性支援室）

概要

DVや貧困など、困難な問題を抱える女性を支援するため、「女性支援室」を設置しました。

相談体制の強化や、学生を対象とした「デートDV防止講座」、「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間に合わせた街頭啓発やパネル展による啓発を行いました。



SDGsに取り組もう！！

……SDGsってどんなこと？

なんとなく難しそう

具体的には何をするの？

SDGsで大切なのは

みんなで達成を目指すこと。

そのための一歩を踏み出すこと。

すぐ手の届く、身近なところからやってみよう。

【今日から実践！あなたにもできるSDGs 目標1】

- ★貧困問題に関心を持ち、情報をみんなで共有しよう！
- ★フェアトレード製品を買ってみよう！
- ★ボランティア活動に参加してみよう！

